

平成 22 年度

事業所番号

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	A 年間原油換算使用量1,500kL未満の小規模事業所の合算
A	

## (2) 事業所及び事業活動

事業所名	東洋インキ製造株式会社 川口センター ほか 0 事業所
所在地	埼玉県川口市江戸3-23-3 ほか 0 場所
エネルギー原油換算 使用量(kℓ) (前年度)	14
産業分類名 (中分類)	化学工業
分類番号 (中分類)	16
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	事業内容：川口地区の総務管理業務 従業員数：6名 敷地面積（川口地区全体）：14,733.78m <sup>2</sup> 延床面積（川口センター分）：150.26m <sup>2</sup>
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 削減目標

計画期間	22 年度	～	26 年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	(必須) 平成21年度の二酸化炭素排出量 (21t-CO <sub>2</sub> ) に対し、平成26年度末までに5% (1t-CO <sub>2</sub> ) 削減します。	
	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	(該当する排出がある場合は必須)	
	その他の温室効果ガス	(CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO <sub>2</sub> 以上排出している場合は必須)	
	温室効果ガス (上記合計)	平成26年度末までに、二酸化炭素排出量を1t-CO <sub>2</sub> 削減します。	

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間					
				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
CO <sub>2</sub>	エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標	/	20	20	20	20	19	
		実績	21						
	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標	/						
		実績							
	CO <sub>2</sub> の 合 計	目標	/	20	20	20	20	19	
		実績	21						
そ の 他 温 室 ガ ス	メ タ ン	目標	/						
		実績							
	一 酸 化 二 窒 素	目標	/						
		実績							
	ハ イ ド ロ フ ル オ ロ カ ー ボ ン	目標	/						
		実績							
パーフルオロカーボン	目標	/							
	実績								
六 フ ッ 化 硫 黄	目標	/							
	実績								
そ の 他 温 室 効 果 ガ ス 合 計	目標	/							
	実績								
温 室 効 果 ガ ス の 合 計	目標	/	20	20	20	20	19		
	実績	21							

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>/〇〇）

エネルギー起源CO <sub>2</sub>			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間					
				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO <sub>2</sub> 排 出 量 原 単 位	単 位	目標	/	0	0	0	0	0	
		実績	0.1387						
活 動 規 模 の 指 標	○ 生産量	〇〇あたり							
	○ 出荷額	〇〇あたり							
	○ 従業員数	〇〇あたり							
	● 床面積	m <sup>2</sup> あたり	150	150	150	150	150		
	○ ( ) (*自由記載)	〇〇あたり							

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位（例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO<sub>2</sub> など）を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号 } ※1 基準年度以降及び計画書提出前年度は必修  
※2 ※1以外は分かる範囲で記載

5 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	130100	空調設備・換気設備	13_空調和の管理	空調機運転時の室温が適切な温度となるよう温度調節の設定（夏季：28℃、冬季：20℃）	実施済み	
2	130200	空調設備・換気設備	13_空調和設備の効率管理	空調機フィルターの計画的な清掃	実施済み	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	人員不在時の照明、空調機等の電源オフ	実施済み	
4	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	未使用機器の電源オフ	実施済み	
5	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保安全管理	食堂設備（電気使用機器）の更新	平成22年度	食堂部分の電気使用量も按分して、川口センター分に含まれる
6	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保安全管理	省エネタイプの空調機への変更	平成25年度	
7	160200	昇降機、建物	16_建物の省エネルギー	屋上緑化の拡大	平成26年度	3F屋上・金属折板屋根面440.8m2を緑化済み
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※希望者のみ記載

2008年11月、川口センターのある倉庫棟3F・金属折板屋根の440.8m<sup>2</sup>に、緑化施工を実施しました（緑化植物：ヘデラフェリックス）。2009年8月に、屋根の緑化面及び非緑化面における建物内外の温度差測定などを行った結果、緑化による効果は以下のように推定されました。

- ・緑化植物によるCO<sub>2</sub>吸収量：1,408kg-CO<sub>2</sub>/年
- ・緑化による断熱効果によるCO<sub>2</sub>削減量：19,800kg-CO<sub>2</sub>/年
- ・緑化による電力料金の削減：2,376円/日

屋上緑化については、省エネルギーの観点で効果があることが確認されました。東洋インキでは、他の事業所についても屋上緑化・壁面緑化を展開することを検討しています。